



## 働くて大変 でも、楽しかった ～2年職場体験学習を通して～

1月19日(火)～22日(金)の4日間、2年生154名が職場体験活動を行いました。碧南市内を中心に、飲食店、小売店、保育園、整備工場など85の事業所が東中生のために協力してくださいました。事前面接試験を通して決めた体験先だけに、みな思いをもって充実した職場体験活動ができました。今年は突然の大雪のため事業所によっては活動できなかった日もありましたが、限られた時間を大切にして十分な活動ができたと思います。職員がお世話になっている事業所を回っていると、東中生の行動に対してお褒めの言葉をたくさんいただくことができました。「まじめに取り組んでくれてありがとうございます。」「緊張しているけれど、前向きにがんばろうとしてくれています。」といった言葉に2年の先生方も元気をいただいていたようです。ご協力いただいた事業所の方にはあらためて感謝いたします。



### 鈴盛農園で体験 榎原藍斗(2-5)

僕が職場体験をさせていただいたときに、そういうこともするのかと思ったことがあります。それは、仕事が終わったときに書いた日記です。それを書くことで同じミスをしなないようにしていることも教えていただきました。畑や作物と関わっていないときにもそういった工夫をして、農業をよりカッコよくしようと努めていることが分かりました。僕自身もこれからは同じミスを繰り返さないような工夫を考えて、テストで学年1位がとれるよう努力したいです。

<経験したこと>

- ・人参の収穫
- ・ラベル貼り
- ・人参の選別
- ・たまねぎの苗植え
- ・草抜き
- ・人参の袋詰め

<体験先で出会った方の言葉>

「農業をカッコよくしたい」

### 碧南消防署で体験 鈴木美彩穂(2-2)

この職場体験では、たくさんの経験をさせてもらい、消防士の仕事を学ぶことができました。無線の確認や車の点検を毎日やると知り、きちんとした準備が必要なんだなと思いました。また、消防士や救急救命士の人は知識が豊富で、私はロープの縛り方もいろいろあり覚えきれませんでした。また、道具の名前も複雑で混乱してしまいました。この職場体験を通して、消防士や救急救命士の仕事がよくわかりました。この体験を将来に生かせるよう努力していきたいです。

<経験したこと>

- ・車の点検
- ・無線の確認
- ・お味噌汁づくり

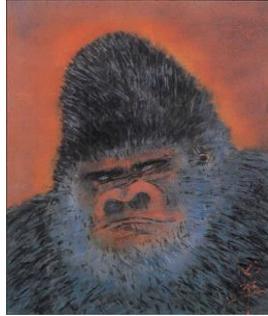
<体験先で出会った方の言葉>

「自分の安全は自分で守る」

## 絵は黙せる詩 美術館学習で創った詩 ～1年美術館学習～

12月10日(木)、11日(金) 1年生が美術館学習に行きました。古来より「絵は黙せる詩、詩は語る絵」といわれてきたそうです。それに習って、「展示された絵を見て感じたままに詩に表すこと」という課題が出されました。そこで、短い時間に絵を見ながら1年生の皆さんが詩を創りました。その作品をいくつか紹介します。生徒一人ひとりが、絵からどんなことを感じ取りどんな世界を描いたか、そしてどんな詩を創ったか、お楽しみください。

草野心平 《ある肖像》



伊藤 流奈 (1の1)

怒っているわけじゃないんだ  
さみしいんだ  
一人ぼっちが  
怒っているわけじゃないんだ  
考えてるんだ  
どうしたら仲良くできるか

宮沢賢治 《日輪と山》



大野 祐輝 (1の3)

闇から光への道  
さっきまで暗かった  
夜が  
太陽の光で少しずつ  
明るくなっていく  
きつこのさきも  
太陽が照らし続け  
僕たちを導いてくれる  
だろう

三岸好太郎 《旅愁》



藤田 智巳 (1の6)

ああ、いけるかな？  
この広い海を  
大丈夫 きつといける  
どこまでも  
キミも一緒に行かないか？  
僕と、どこまでも続く  
この海の向こう側に

古賀春江 《窓》



縦山 泰生 (1の6)

平和  
一人の女はおはようと  
花にあいさつ  
男はぶかーりパイプを  
ふかす  
夫婦は今日も仲良く  
おしゃべり  
五つのは花は凜と咲き  
椅子は座る人を待っている  
ああ、平和だな